

愛の炎、ふたたび

# 女はバス停で 服を着替えた

小沼 勝監督作品

戸田菜穂 遠藤憲一

中村麻美 安村和之 宮本大誠  
片桐夕子 モロ師岡 北村和夫

監督:小沼 勝 脚本:長谷川弓子 安倍照男 村上 修

エグゼクティブプロデューサー:三井福成

制作:ルビイ、アルゴ・ピクチャーズ

配給:アルゴ・ピクチャーズ

製作:鹿追映画制作委員会 後援:鹿追町

2002/カラー/ビスタ/1時間39分

平成14年度文化庁映画芸術振興事業

# 女はバス停で服を着替えた

愛の激情が、秘めた愛を再び甦らせる——

その女は遙か南の町から、ひとりでバスに乗ってやってきた。彼女はやがて、北の町に降り立つ。その町に住む、ひとりの男に会うために。そして、彼との過去と向き合い、燻りつつける内なる思いに決着を着けるために。しかし、男は過去から逃れるように、故郷であるこの町に戻り、再出発の第一歩を踏み出そうとしていた。男は女の突然の出現によって再び心みだされ、また女も激情に身を震わせるが、過去の罪は今もふたりの心を苦しめる。すれ違ったままのふたりの思いは、やがてこの北の地で、静かに激情の炎となって燃え上がる……。

12年ぶりに手がけた劇場用映画「NAGISA なぎさ」(2000)がベルリン国際映画祭キンダー・フィルム・フェスト(児童映画部門)のグランプリを受賞するなど国内外で高い評価を得た鬼才、小沼勝監督。待望の新作は、かつてサルサのダンス・パートナーであった男女を主人公に、恋のせつなさど不可思議さを北海道鹿追町の美しい自然を背景に描いたメロドラマ。恋の情熱と官能が、小沼美学というべき演出でつづられる。

## 官能の美学で描く小沼流メロドラマ

ロマン・ボルノの名手として、数々の作品で斬新な映像表現をみせてきた小沼監督一流の美学がこの一作に凝縮。ふいにフレーム・インする女の踝。暗闇に煌るストーブの赤い炎を背に震える、白いセーターの胸元の隆起。薄暮に舞い散る桜の花びらと闇に浮かぶ赤い唇……。映画ならではの、小沼監督ならではの官能が匂いたつ鮮烈なエロティシズム描写によって、きわめてユニークな愛のかたちがスクリーンに現出する。

クライマックスに用意された官能的なサルサのダンスシーンは、祝祭的な熱気と情熱と官能と交錯する、本編の一番の見所。

## 戸田菜穂×遠藤憲一の新たな代表作が誕生

ヒロインに扮する戸田菜穂(「夏の庭 The Friends」)『(ハル)』は、初主演映画となる本作で、これまでの清楚でおとなしいイメージを鮮やかに裏切る役に挑み、女優として大きく飛躍。対する遠藤憲一(「金融腐食列島[呪縛]」)『天国から来た女たち』は、このところ出演作が相次ぎ、いま俳優として最も充実のときを迎えている。これまでのハードな持ち味が売りだった彼が本作では、男の無骨さと優しさが滲む好演をみせ、新たな代表作がここに誕生した。

## 女はバス停で服を着替えた

出演 戸田菜穂 遠藤憲一／中村麻美 安村和之 宮本大誠／片桐夕子 モロ師岡／北村和夫  
 スタッフ 監督:小沼 勝 脚本:長谷川弓子 安倍照男 村上 修 撮影:鈴木耕一 照明:矢部一男 録音:山崎 輝 岩本一成  
 編集:矢船陽介 スクリプター:小泉篤美 音楽:西岡俊明 エグゼクティブプロデューサー:三井福成 プロデューサー:岡田 裕 若月 昇 波多野ゆかり  
 協力プロデューサー:大畑信政 特別協力:三井組 宮坂建設工業 特別協賛:北海道新聞社 北海道文化放送 協賛:道楽運輸 北日本建設興業  
 北海道自立戦略研究会 丸岩鈴木工業 北海道拓殖バス 共成レンテム 日産ディーゼルの道東販売 然別湖ホテル福原 大原原の小さな家 北海道国際航空  
 平成14年度文化庁映画芸術振興事業 制作:ルビィ アルゴ・ピクチャーズ株式会社 www.argopictures.jp 制作:鹿追映画制作委員会 後援:鹿追町

6/21(sat)より“官能の”ロードショー!

6/21(Sat)~6/27(Fri)	12:30	2:30	4:30	6:30
6/28(Sat)~7/11(Fri)	レイトショーPM9:05			

※6/29のレイトショーは休映

特別鑑賞券  
1,400円(税込)

※チケットぴあ・阪急プレイガイド  
阪神プレイガイドなどで好評発売中!

当日:一般1,700円 / 大学生1,400円 / 高・中・小・シニア1,000円

6/21 (sat)

PM2:30の回 上映終了後

戸田菜穂

小沼勝監督による  
舞台挨拶あり!(予定)

大阪市淀川区十三本町1-7-27サンボードシティ6F  
阪急・十三駅西口より徒歩3分

第七藝術劇場

☎06-6302-2073  
http://www.nanagei.com/